

## 平成17年度次世代育成支援対策地域協議会 会議録

開催日時	平成17年11月26日（土）午後2時00分から午後3時45分
開催場所	総合福祉保健センター4階研修室
委員出席者	中井愷雄、皆川清子、寺島幸子、末永富貴子、三ツ橋のぞみ、原田紀子、小川英子、山田ルミ子、松村幸江、田澤進二郎、柳川光男、伊藤伸一、湯原由香、石富幸美、秋山晃子、芝田裕美、井上孝夫、並木正子、石井昇、青木学（欠席者：小木曾宏、小磯俊一、桑原良祐、加藤義雄）
事務局出席者	福留浩子（こども課長）、湊明彦（保育課長）河崎さち子（子育て支援センター所長）、染谷正明（こども課長補佐）、桑原茂（こども課主任主事）、今井崇徳（こども課主事）

### 1 委員紹介

- ・別紙「委員名簿」順に紹介

### 2 会長挨拶

### 3 会議録署名人の指定

（決定事項）

- 今回の会議は、小川委員と秋山委員を会長が会議録署名人として指名する。

### 4 議 題

#### ①「かまがやこどもサポートプラン」について

- ・事務局福留課長から「かまがやこどもサポートプラン」「子ども・子育て応援プラン」「次世代育成支援対策交付金（ソフト交付金）の概要」「次世代育成支援対策交付金（ソフト交付金）における事業計画の事後的評価について」に基づき説明あり。

#### ②平成17年度次世代育成支援行動計画進行管理（重点施策の進捗状況）について

- ・事務局河崎所長から「子育て情報提供体制の充実」について「平成17年度次世代育成支援行動計画進行管理一覧表」に基づき説明あり。
- ・事務局湊課長から「保育サービスの多様化」及び「保育園の新設」について「平成17年度次世代育成支援行動計画進行管理一覧表」に基づき説明あり。
- ・事務局今井係員から「放課後児童クラブの充実」について「平成17年度次世代育成支援行動計画進行管理一覧表」に基づき説明あり。
- ・事務局河崎所長から「ひとり親家庭の自立支援」及び「児童虐待防止対策の

充実について「平成17年度次世代育成支援行動計画進行管理一覧表」に基づき説明あり。

・事務局福留課長から「小児医療体制の充実」について、「平成17年度次世代育成支援行動計画進行管理一覧表」に基づき説明あり。

A委員：保育園は定員を超えて受け入れているが、制限はあるのか。

湊課長：保育園の定員は、定員の125%と制限はあるが、年度の10月以降については、制限はない。しかしながら、職員数や部屋の面積などを考慮すると限界がある。

A委員：定員を超過していることによる児童の安全面についてはどうか。

湊課長：人数が増えるにしたがい職員数も増やしているが、安全面などから部屋の面積を考慮し、受入を制限している。

B委員：近年の出生数を教えて欲しい。

福留課長：平成16年 908人 平成15年 952人  
平成14年 985人 平成13年 981人  
平成13年 984人 平成12年 934人  
平成11年 934人 平成10年1014人

C委員：幼稚園も延長保育により夕方まで預かるようになり、保育園の入所希望者も増えるなか、放課後児童クラブ（学童保育）の入会希望者も増えてきている。放課後児童クラブの受入基準はどのように考えているのか。

幼稚園や保育園も枠を広げてきた。少子化になっているが、働く母親も増えているのは確かである。そのように考えていないと、1年生でも放課後児童クラブに入れなくなるのではないか。

今の保護者は、希望すればすべて入れると思っている。どのような審査で入会を決定するのか。

染谷補佐：現在1年～3年生までで待機児童はない。また、夏休みが終わると児童数も減少傾向にある。児童の受け入れについては、今後検討していきたい。

D委員：重点施策について、「親に対するフォロー」は記載しているが、「子どもに対するフォロー」がない。次の親になる子どもに対するフォローが大事ではないのか。

福留課長：思春期ふれあい体験事業を今年度2回実施している。これは産婦人科の医師が、子ども達に赤ちゃんとふれあうことで命の大切さを教える事業である。今後回数を増やすなど充実に向け検討をしていきたい。

C委員：今年度の東部小学童保育は一年生が非常に多い。放課後児童クラブと学童保育には違いがある。東部小の場合は、保護者が中心となっている

ので、途中で辞める児童がいない。みんながその中で充実した生活をおくっている。

女性の社会進出が増える中、来年度についても入会希望者が増えると考えられる。子ども達を地域で野放しにするのはよくない。1年生～3年生は大人の目のあるところで育てる事は必要である。放課後の子どもは地域や大人が守らなければいけない。

最近、パチンコ屋に託児所があると聞くが、育児が疲れるもので、リフレッシュをしなければ子育てができないと考えているのでは。その辺が違うのではないか。育児は楽しいもの。

男性が育児休暇を取れない経済優先の日本がおかしいと思う。

やはり、母親を楽にすることが、子どもにとってよい事になるのは疑問が残る。

福留課長：放課後児童クラブについては、今後検討していきたい。

次回の会議については、平成18年5月頃に行いたいと考えている。

中井会長：本日の会議はこれにて終了します。ご協力ありがとうございました。

平成18年 9月 5日

氏名 秋山 晃子 \_\_\_\_\_

氏名 小川 英子 \_\_\_\_\_